



有限会社とみ代表 松本富子氏

母の転倒、骨折をきっかけに
高齢者向け下着を考案

私は長年ある下着メーカーで下着のデザイナーをしていました。7、8年前、当時70歳の主人の母から下着を買ってきてほしいと頼まれた時に、高齢者向けの下着がほとんど販売されていないことを初めて知ったのです。そこでふと思ったのはシニア向けの下着の開

発が必要ではないかということ。そんな時に、地方に住む私の母が転倒し骨折。当時はよく転ぶのはオッチョコチョイだからだわ、と思っていたのですが、後で勉強してみたらそうではなかった。加齢によって誰でも転びやすくなる。そして大腿骨頸部を骨折しやすくなり、そのまま寝たきりになってしまうケースが非常に多いということを知りました。

幸い母は寝たきりにはなりませんでしたが、

転倒時の骨折リスクを軽減する
高齢者向けのおしゃれな下着を開発。

最近、知る人ぞ知る商品になっている“骨折予防機能付き下着”。「ビーチパンツ」の名前で今、日本全国の高齢者から熱い注目を集めています。開発したのは、下着メーカーのデザイナーだった松本富子氏。ヒット商品を生み出すまでのいきさつ、ご苦労など、詳しく伺いました。



優れた機能とデザインが大きな反響を呼んでいる「ビーチパンツ」。ヒップ部分のプロテクターが転倒骨折の危険から守ってくれます。詳しくはスタジオ・トミ HPへ⇒ <http://www.studio-tomi.co.jp>

試行錯誤の連続だった 骨折予防機能付き下着の開発

これをきっかけに、今までの自分の経験を生かしてシニア層に提案できるものは何かと考え始めたのです。医療用サポーターの製造をしている会社で医療の勉強をしたり、ホームヘルパー2級の資格をとって土日はヘルパーとして働き、高齢者の生活も勉強しました。

そして下着メーカーで培ったノウハウを生かして、骨折の予防ができる下着（パンツ）の開発を始めたのが2002年。実はそこからが悲惨な人生なんです。

2003年に作った「生き活きパンツ」がどこに持って行ってしまったか、腰にプロテクターをつけた形なので、履くとすこく腰が出っ張って見える。高齢になるとお腹がぼっこりするから、さらに腰が出っ張るスタイルは嫌がられました。しかも、いかにも介護用品というデザインは、「まだこういうのは履きたくないわ」と、見向きもされなかったのです。

その時わかったのは、高齢者といっても元気で若々しい方は多く、そういう方々はおしゃれ心が

あり、いくつになってもきれいでいたいと思っ
ていらっしやるということ。そこで、高齢者とい
うことを意識しないで、自分がほしいと思え
るデザインの下着を作ろうと決心しました。ま
ずスタイルを美しく見せること。もちろん、履
き心地がよくないとダメ、フィット感があって
動きやすく、しかも骨折の予防に役立つ、そう
いう下着です。そんな折、運良く東京都産業技
術研究所との共同開発に採用され、再度挑戦す
ることになったのです。

高齢者のポデラインを研究し、プロテクタ
ーの材質にも試行錯誤を繰り返して、2006年、
ついに「ビーチパンツ」が誕生。レースをふん
だんに使ってファッショ性の高い下着に仕上
げました。内側のポケットにプロテクターを入
れるようになっていたので、加齢によって小さ
くなったお尻に丸みがプラスされスタイルを美
しく見せる効果があります。そしてこのプロテ
クターが、転びやすくなった体を骨折から守っ
てくれるのです。

いくつになっても、 元気で若々しくあり続けるために

ヘルパーをしている時に感じたのは、日本の
家屋ではまだバリアフリーは少ないし、もちろ
ん家の中では杖をつくこともままならない。そ
のためには動かなくなつて、ますます介護度が上
がっていく。お医者さんからも骨折したら寝た
きりになるよと言われて、不安で歩かなくなる、
筋肉が衰える、外に出なくなる。これはいいこ
とではないですよ。

私は、元気な人は元気なまま年齢を重ね、イ
キイキとしたままで天寿をまっとうするのが理

想だと思っています。だからこの「ビーチパン
ツ」を履くことで、スタイルがよくなり、歩
くことへの不安も解消され、おしゃれをしてお出
かけしてほしい。そうすることで行動的になり、
考え方がポジティブになり、心もゆたかになる
と思います。

最近、「ビーチパンツ」を新聞やテレビで取
り上げていただくようになり、その反響の大き
さに驚いています。紹介されてからは電話が鳴
りっぱなしの状態に！「高齢の母が転倒しま
したが、「ビーチパンツ」をはいていたおかげ
で無事でした」「よくこういう製品を作ってく
れた！」と感謝されるお客様や、お友達を集め
て「こんないいもの見つけたのよ」と紹介して
くださるお客様もいて、口コミでどんどん広が
っています。

だから、もっともつと研究して、もっともつ
と履き心地のよい製品を作り、もっともつと皆
様に喜んでいただくことが私の夢。たくさ
んのお客様の声を直接聞いたことが私の自信に
もなったので、これからも大手メーカーに負け
ない製品づくりをしていきたいと思っています。



【Profile】まつもと・とみこ
大手下着メーカーで、デザイナーとして美しく快適な下着の開発に取り組む。結婚を機に退職し、有限会社とみこを設立。3人の子どもを育てながら、下着デザインのプランナーとして活動。医療用サポーターの契約社を経て、KICCプロジェクト（北区・板橋区・地域資源活用型産業活性化プロジェクト）に参加。東京都産業技術研究所との共同開発でビーチパンツの開発・販売を手がける。